

令和4年度

まちの予算

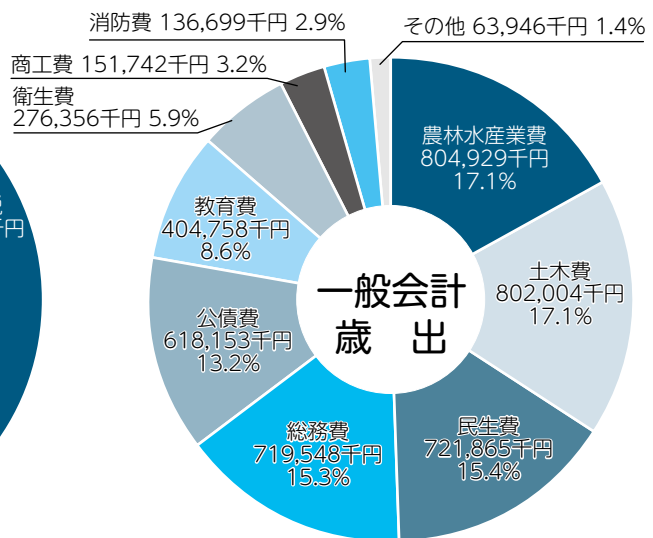
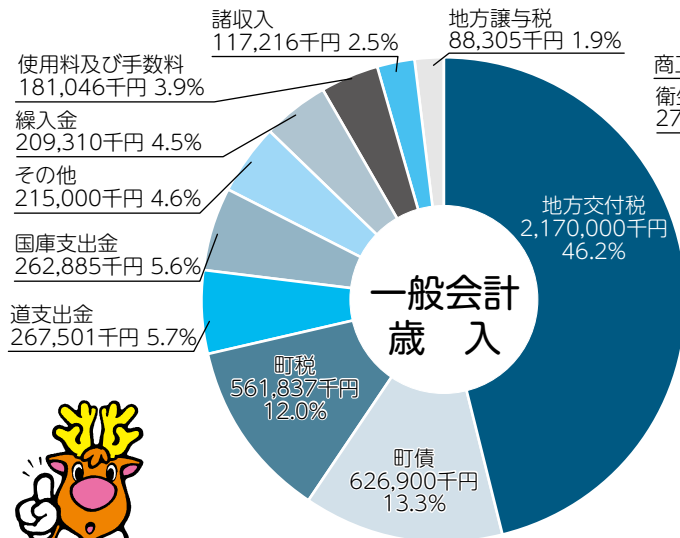
予算総額 60億9,353万3千円
一般会計 47億0,000万0千円



令和4年度幌延町各会計の予算総額は、約60億9,400万円です。住民の暮らしを着実に支えるとともに住民の安全と安心を守ることを基本に、まち全体の強靱化のために防災・減災対策や、施設の老朽化・長寿命化対策推進に配慮し、併せて今後の中長期的な歳出見込みを踏まえながら、町財政の健全性を考慮しつつ、「人」、「しごと」、「まち」づくりを推進するべく編成を行いました。

特に、第6次幌延町総合計画の重点戦略に掲げる各種施策については、産業の活性化、移住・定住、少子化対策、子育て・高齢者支援、人材育成など、人口減少の緩和と活力ある地方創りに直結する取り組みであることから財源の重点配分を行い、事業費で約2億7,500万円の予算を計上しています。

継続事業の点検や見直しを行い、投資的経費については、産業振興とくらしの安全安心、子育て・教育環境の充実に重きを置くとともに、社会資本の長寿命化にも配慮し、また今後見込まれる新たな投資事業については、事業実施前の構想段階において複合化や共用化などを含め、より多角的な調査検討を実施しながら精査していくことし予算編成を行いました。



まち・ひと・しごと創生総合戦略事業では、基幹産業である酪農業の振興のため、生産施設および機械設備の整備に対する補助を行い、施設の規模拡大による生産基盤の強化と近代化施設の整備による労働負担の軽減を図るため、酪農・肉用牛増産近代化施設整備事業を実施する他、商工業者の経営力強化や事業継続、従業員の確保・育成に係る取り組みを支援します。また、集落生活圏の機能維持を図っていくうえで、地域運営組織などによる地域運営手法の有効性を確認するため、これまで実施した地域住民、企業、団体へのヒアリング調査などを通じて把握した様々な地域課題を基に、地域の暮らしや活動を維持するための指針などを示す「地域づくりビジョン」の策定を進め、地域運営組織などの形成に取り組みます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、令和3年度予算の3月補正において、産業・地域振興センター空調設備改修事業に1億4,003万円、地域内消費促進緊急対策プレミアム商品券発行事業に1,195万円を令和4年度に繰り越して使用できる経費として予算計上しましたので、公共施設での新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めるとともに、地域内消費を促進することにより地域経済の下支えを図ります。

令和3年度の予算総額と比較すると約3億9,700万円増額していますが、その主な要因は、幌延開進地区農業用水道施設改修事業の事業量増加やロータリー除雪車の更新、総合スポーツ公園野球場外構補修などの実施によるものです。

詳細については、「わが町の家計」の発行を予定していますので、概要のみとさせていただきます。

令和3年度 幌延町各会計予算

(単位:千円)

会計名	予算額
一般会計	4,700,000
特別会計	1,393,533
国民健康保険	420,587
国民健康保険診療所	381,938
後期高齢者医療	45,266
介護保険	235,344
簡易水道事業	89,714
下水道事業	220,684
合計	6,093,533

